

一般貸切旅客自動車運送事業法令試験問題

令和8年9月実施

【注意事項】

1. 試験時間は、40分です。
2. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないでください。
3. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
4. 問題用紙は、持ち帰らないでください。
5. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格になります。
6. 解答が終わり途中退室を希望される方は、挙手にて係員にお知らせください。
係員が試験問題等を回収した後、他の受験者の迷惑とならないよう静かに退出ください。

※携帯電話等の電源は他の受験者の迷惑となりますので、必ず電源をお切りください。

近畿運輸局

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令知識について

- ・以下の各設問の()内に、関係法令を踏まえ、最も適切な語句を〔 〕から選択し、別紙の解答用紙に記入してください。

-
1. 旅客自動車運送事業者は、アルコール検知器を営業所ごとに備え、()保持するとともに、運転者の酒気帯びの有無について確認を行う場合には、運転者の状態を目視等で確認するほか、当該運転者の属する営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない。

〔A. 常時有効に B. 運行管理者が C. 乗務員が〕

2. 一般旅客自動車運送事業者(路線定期運行を行う一般乗合旅客自動車運送事業者を除く。)はその事業を休止し、又は廃止しようとするときは、その()前までに、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

〔A. 三十日 B. 六十日 C. 九十日〕

3. 旅客自動車運送事業者は、()以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けなければならない。

〔A. 六十歳 B. 六十五歳 C. 七十歳〕

4. 旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあっては、前年七月一日から六月三十日までの期間に係る変更について、毎年()までに届け出るものとする。

〔A. 三月三十一日 B. 五月三十一日 C. 七月三十一日〕

5. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、点呼を行ったときは、その状況を録音及び録画(電話その他の方法により点呼を行う場合にあっては、録音のみ)して電磁的方法により記録媒体に記録し、かつ、その記録を()保存しなければならない。

〔A. 六十日間 B. 九十日間 C. 百二十日間〕

6. 一般旅客自動車運送事業の許可を受けようとする者は()の拘禁刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していなければならない。

〔A. 6ヶ月以上 B. 1年以上 C. 2年以上〕

7. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者等ごとに、一定の様式の()を作成し、これを当該運転者等の属する営業所に備えておかなければならない。

〔A. 履歴書 B. 乗務員等台帳 C. 乗務員証〕

- 一般貸切旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が乗務した場合は、当該自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を()により記録し、かつ、その記録を三年間保存しなければならない。
- 8.

[A. 乗務記録 B. 運行記録計 C. 運行指示書]

- 旅客自動車運送事業者は、()の責務を定めることその他国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。
- 9.

[A. 経営の責任者 B. 事業の責任者 C. 運行の責任者]

- 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車につき、点検整備、()の選任及び検査に関する道路運送車両法の規定に従うほか、その他定める事項を遵守しなければならない。
- 10.

[A. 運行管理者 B. 整備管理者 C. 従業員]

- 大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から()以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。
- 11.

[A. 十日 B. 十五日 C. 三十日]

- 一般旅客自動車運送事業者は、一般旅客自動車運送事業の健全な発達を()結果を生ずるような競争をしてはならない。
- 12.

[A. 助長する B. 阻害する C. 確保する]

- 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、安全や()の向上に意欲的に取り組んでいる貸切バス事業者が利用者に選択されることを促進することを目的としている。
- 13.

[A. コンプライアンス B. 安心 C. 利用者サービス]

- 一般貸切旅客自動車運送事業者は、()に運行指示書を作成する。
- 14.

[A. 運転者等ごと B. 車両ごと C. 運行ごと]

- 一般旅客自動車運送事業者は、発地及び着地()その営業区域外に存する旅客の運送(路線を定めて行うものを除く)をしてはならない。
- 15.

[A. のいずれもが B. のどちらかが C. に関係なく]

一般旅客自動車運送事業者は、()により、旅客の運送をしなければならない。

16.

[A. 車両に乗り込んだ順序 B. 運送の申込みを受けた順序 C. 運賃等を支払った順序]

「旅客自動車運送事業」とは、()に応じ、有償で、自動車を使用して旅客を運送する事業をいう。

17.

[A. 自己の目的 B. 自治体等の要請 C. 他人の需要]

一般貸切旅客自動車運送事業の運転者の1日の()は、勤務終了後、継続11時間以上与えるよう努めることを基本とし、継続9時間を下回ってはならない。

18.

[A. 休暇期間 B. 休憩期間 C. 休息期間]

旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の乗務を終了した運転者に対し対面により点呼を行い、当該事業用自動車、道路及び()について報告を求めなければならない。

19.

[A. 運賃収入 B. 運行状況 C. 健康状態]

旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車が非常信号用具、非常口又は消火器を備えたものであるときは、当該自動車の()等に対し、これらの器具の取扱いについて適切な指導をしなければならない。

20.

[A. 運転者 B. 乗務員 C. 旅客]

旅客自動車運送事業者は、運転者として新たに雇い入れた者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた()を受けさせなければならない。

21.

[A. 指導教育 B. 健康診断 C. 適性診断]

旅客自動車運送事業者は、()以内の期間を定めて使用される者を事業用自動車の運転者等として選任してはならない。

22.

[A. 二月 B. 六月 C. 一年]

一般旅客自動車運送事業を営もうとする者は、国土交通大臣の()を受けなければならない。

23.

[A. 承認 B. 許可 C. 免許]

24. 旅客自動車運送事業者は、自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は鉄道車両と衝突し、若しくは接触した事故であり、死者又は重傷者を生じた場合は、電話その他適当な方法により、()以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければならない。
- [A. 十二時間 B. 二十四時間 C. 四十八時間]
-

25. 自動車運送事業の用に供する自動車は()ごとに定期点検整備をしなければならない。
- [A. 三月 B. 六月 C. 一年]
-

26. 一般旅客自動車運送事業者は、天災その他やむを得ない事由がある場合のほか、()に定めるところに従い、その業務を行わなければならない。
- [A. 運行管理規程 B. 就業規則 C. 事業計画]
-

27. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、乗務員等の氏名等の記録を当該事業用自動車の運行を管理する営業所において()保存しなければならない。
- [A. 六ヶ月間 B. 一年間 C. 三年間]
-

・以下の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を別紙の解答用紙に記入してください。

28. 一般貸切旅客自動車運送事業者が、運賃及び料金を設定又は変更しようとするときには、あらかじめ、国土交通大臣の認可を受けなければならない。
-

29. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運賃又は料金を収受したときは、運賃又は料金の計算基礎を記載した領収証を発行しなければならない。ただし、運賃及び料金の額を記載した運送引受書を交付した場合は、この限りでない。
-

30. 一般貸切旅客自動車運送事業者は営業所ごとに最低1名の運行管理者を選任する義務があるが、事業用自動車30両以上の営業所では、事業者の判断により運行管理者の数を増やす必要がある。
-

一般貸切旅客自動車運送事業の法令試験の解答用紙

申請者名

受験者名

採 点
点

(問題1～27は【A・B・C】のいずれかを記入してください。)

問題 1	問題 2	問題 3	問題 4	問題 5	問題 6	問題 7	問題 8	問題 9
A	A	B	C	B	B	B	B	A

問題 10	問題 11	問題 12	問題 13	問題 14	問題 15	問題 16	問題 17	問題 18
B	B	B	C	C	A	B	C	C

問題 19	問題 20	問題 21	問題 22	問題 23	問題 24	問題 25	問題 26	問題 27
B	B	C	A	B	B	A	C	C

(問題28～30は【O・×】のいずれかを記入してください。)

問題 28	問題 29	問題 30
×	×	×